



大分労働局「ワーク・ライフ・バランス」  
イメージキャラクター

報道関係者 各位

平成29年11月9日

【照会先】

● 県民ノー残業デー、労働時間自主点検  
雇用環境・均等室 室長 藤原 幹大  
監理官 吉野 栄次  
【電話】097(532)4025

● ベストプラクティス企業訪問  
監督課 監督課長 政木 隆一  
監察監督官 金田 博幸  
【電話】097(536)3212

11月15日(水)の『県民ノー残業デー』にあわせ、

① 県民ノー残業デーの街頭啓発(11/14)

② 労働局長による長時間労働削減取組企業の訪問・紹介(11/15)

※ベストプラクティス企業

を実施します。

大分労働局では、働き方改革の取組として、「過労死等防止啓発月間」である11月の第3水曜日(今年度は11月15日)を「県民ノー残業デー」として定時退社を呼びかけており、県内の働き方改革を推進するため、以下の取組を実施します。

### 1 「県民ノー残業デー」の街頭啓発

- (1) 日時 平成29年11月14日(火) 午前7時30分～8時30分
- (2) 場所 大分駅北口
- (3) 内容 グッズの配布(付箋紙)
- (4) 対象者 通勤者等

### 2 労働局長による長時間労働削減取組企業(ベストプラクティス企業)訪問・紹介

- (1) 日時 平成29年11月15日(水) 午後1時～
- (2) 企業名 大分キャノン株式会社本社
- (3) 所在地 国東市安岐町下原710
- (4) ベストプラクティス企業とは、

長時間労働削減の取組が、他の模範となるほど優れている企業のこと、労働局長が訪問し、その取組状況の説明を受けるなどして、具体的な取組方法やその効果などを広く紹介します。

### 3 労働時間等設定改善の自主点検の調査結果

大分労働局では、県民ノー残業デーの実施にあたり、508社を対象に、労働時間等設定改善等の自主点検の調査を実施しました。(詳細は別紙のとおり)

昨年と比較して、県民ノー残業デーの取組企業が増加しました。

- (1) 「ノー残業デー」等を導入している企業 151社(45.6%) (昨年 109社 39.2%)
- (2) 11月15日(水)の「県民ノー残業デー」について
  - ・取組予定と回答した企業 124社(37.5%) (昨年 90社 32.3%)
  - ・実施を検討したいと回答した企業 126社(38.1%)

<参考資料>

- ・県民ノー残業デー知っちゃん?(リーフレット)
- ・ベストプラクティス企業訪問について
- ・労働時間等設定改善自主点検結果